

行田市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画（素案）に対する意見・質問対応表

1	意見提出者数	3 名		
2	意見件数	9 件		
No	意見等の概要	市の考え方	対応	
1	3 ページ、図 1-2 の組合の計画が「鴻巣行田北本環境施設組合施設整備基本計画」となっていますが「鴻巣行田北本環境資源組合施設整備基本計画」の間違いではないでしょうか。	ご指摘のとおりです。	3 ページ、図 1-2「本計画の位置付け及び関連法令や計画との関係」の右下にある組合の計画の文言を次のとおり修正します。 「鴻巣行田北本環境資源組合施設整備基本計画」	
2	23 ページ、「④資源物」の説明文で「～布類は～」となっていますが、他に廃食用油がありますので「～布類等は～」の方が適切であると考えます。	ご指摘のとおりです。	23 ページ、④「資源物」の 1 行目の文章に下線部分の文言を追記します。 「資源物として回収した缶類・ビン類・紙類・布類などは、」	
3	23 ページ、図 3-2「ごみ処理体制」の行田市粗大ごみ処理場からの最終処分について、組合の基本計画では、不燃残さの最終処分は、民間処理業者による処理・処分のみで、長善沼最終処分場の記載はありません。整合を図る必要があると考えます。	本計画は、組合の基本計画と整合を図ることを基本としておりますが、長善沼最終処分場は数年来の埋立実績はないものの、適正な管理を行っており、処理が可能であることから、最終処分場として位置づけているものです。	修正なし。	
4	25 ページ、表 3-2「ごみ総排出量の推移」の表中にある「資源物」と 27 ページ、表 3-4「資源化状況の推移」の表中にある「資源ごみ」の文言及び年間排出量の数値が整合していません。	表 3-4「資源化状況の推移」の表中にある「資源ごみ」の文言及び年間排出量の数値が誤っていました。	27 ページ、表 3-4「資源化状況の推移」の表中の「資源ごみ」の文言を「資源物」に修正いたします。 また、年間排出量の数値は、25 ページ、表 3-2「ごみ総排出量の推移」の表中にある「資源物」の数値に修正いたします。	

No	意見等の概要	市の考え方	対応
5	37 ページ、基本方針 1 「ごみ減量化の推進」について、4R の徹底以外にないと思います。4R が当たり前の社会となれば、ごみ問題は前進すると思います。他市の事例にある収集車へのペイントによる PR や、集団回収に参加した児童・生徒達も含め、市民に 4R を PR して、ごみ問題を考えるとよいと思います。	ごみ減量化に関する 4R の推進には、どのように市民の皆様に周知するかが重要であると認識しております。 ご提案いただいた PR 方法について、本計画に反映させていただきます。	42(43) ページ、③「市（行政）の取り組み」の 1 行目の文章に下線部分の文言を追記します。「市民に正しいごみの出し方、分別方法、ごみ減量の手法などを伝えるため、<u>ごみ収集車や情報機器</u>を活用した周知方法を検討します。」 43 (44) ページ、③「市（行政）の取り組み」の 2 行目及び 3 行目の文章に下線部分の文言を追記します。 「各種団体で実施している集団回収の支援促進と、<u>集団回収を通じて 4 R に対する普及啓発を推進</u>します。」 ※(43) 及び (44) は、計画（案）のページ数です。
6	37 ページ、基本方針 4 「ごみ処理の費負担軽減」について、樹木の剪定枝などは焼却するのではなく、堆肥化するなどして還元し、役立てていただきと思います。	樹木の剪定枝や刈草の堆肥化、チップ化などによる処理については、組合の広域処理に向けた基礎調査（広域化方針）報告書（平成 28 年 2 月）において検討しましたが、新たな分別が必要となること。また、収集費用も増加することなどから、ごみ処理技術として採用されませんでした。 本市でも、新たに施設を整備することなど、財政面の理由から、対応することが困難な状況にあります。	なし。
7	46 ページ、③「施設整備スケジュール」の 1 行目及び①「処理残さの資源化」の 2 行目に「資源組合」とありますが「組合」でないでしょうか。	ご指摘のとおりです。	46 (47) ページ、③「施設整備スケジュール」の 1 行目及び①「処理残さの資源化」の 2 行目の「資源組合」の文言を「組合」に修正いたします。 ※(47) は、計画（案）のページ数です。

No	意見等の概要	市の考え方	対応
8	46 ページ、③「施設整備スケジュール」の4行目及び6行目に「31年度」とありますが「32年度」でないでしょうか。	ご指摘のとおりです。	46(47)ページ、③「施設整備スケジュール」、4行目及び6行目の「31年度」の文言を「32年度」に修正いたします。 ※(47)は、計画（案）のページ数です。
9	【その他のご意見】 新施設建設には大きな予算の伴う事業であることから、市民の関心も大きくなります。市民にとって今以上に不便なく、より快適に機能することが望まれます。 行田市におかれましても、ご検討よろしくお願ひいたします。	貴重なご意見として頂戴します。	なし。